令和8年度 発達障害に関する医療職向け専門職研修のご案内

こどもから大人まで、
発達もこころも、未来へつなぐ

～発達障害を地域で支える連携の”かたち”を問い直す～

水原　祐起　先生

みずはらクリニック　院長 ／ 認定NPO法人 SEEDきょうと 理事長
京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 客員講師

講師プロフィール

京都府立医科大学卒業。京都府立医科大学助教、京都府心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院精神科医長、京都府精神保健福祉総合センター技師、京都府立こども発達支援センター精神科医長などを歴任し、2023年9月にみずはらクリニックを開院。ロンドン大学キングス校 摂食症臨床研究部門への留学経験あり。京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 客員講師、認定NPO法人 SEEDきょうと 理事長を兼務。専攻は児童青年精神医学、摂食症（摂食障害）。

2026 / 11 / 29（日）14:00～16:15（13:30開場）

対　象　発達障害児者支援に携わる専門職、支援者
※医療職向け専門職研修ですが、今回のテーマから幅広い専門職にお声かけしています

場　所　京都経
京都市
・京都市
北改札
・阪急電

申込多数につき現地開催と同時にオンライン配信を実施いたします。
現地会場は定員に達したため、今後のお申込みは「オンライン参加」のみとさせていただきます。



参加費　無料

定　員　90名 / 申込制（先着順）

水原先生より参加者の皆さまへメッセージ

発達障害への支援は、幼児期から成人まで、こころの揺らぎまで含めて、ひとつの職種・ひとつの機関だけで抱えきれるものではありません。とくに思春期・青年期は、目の前の困難が発達特性によるものなのか、定型発達の子どもにもみられる同じ時期の葛藤によるものなのか、”見立て”がぶれやすく、支援者ごとに判断が分かれやすい時期でもあります。だからこそ、医療・福祉・教育・行政・相談支援それぞれが現場で得た”見立て”をどのように持ち寄り、共有し、更新していくか――その”連携のかたち”を、事例や京都南部での連携のリアルを交えながら、みなさまと一緒に考える時間にできればと思っております。

申込み方法

WEB申込みのみ

QRコード、またはURLからお申し込みください

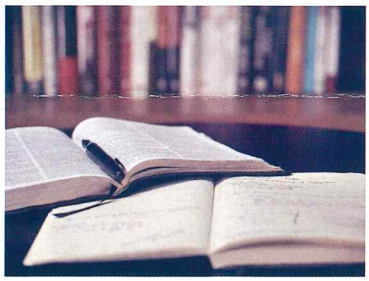
https://forms.gle/fadTE99wQZKKWvXn6

※お申込み後、ご記入いただいたアドレスに回答のコピーが送信されます。
「google.com」のドメインが受信できますよう設定をお願いします。
なお、何らかの事情により、設定後も受信されない場合があるようです。
メールが届かない場合は、下記お問合せ先までご連絡をお願いいたします。
申し込み状況を確認いたします。

申込み〆切

11/~~15~~8(日)まで

※定員に達した場合、締め切り日より前に
受付を終了することがあります



申込みにあたって

●講演内容の録画・録音、写真撮影はご遠慮ください。
●事務局からご連絡する場合は、ご記入いただいたメールアドレスにお送りします。
r8.habataki.senmon@gmail.comのアドレスから送信しますので、受信できますよう設定をお願いいたします。なお、このアドレスは、今年度の本研修会の事務連絡のみで使用します。
●メールでのお問い合わせの際には、件名に【はばたき専門職研修】とご記入いただきますと幸いです。
●お問合せについて、すぐにお返事できないこともありますので、ご承知おきください。
●登録(参加申込)に際しご提供いただきました情報は、本研修会開催以外の目的では使用いたしません。



問合せ先

京都府発達障害者支援センターはばたき
〒612-8416 京都市伏見区竹田流池町120
京都府精神保健福祉総合センター内
TEL:075-644-6565
E-mail:r8.habataki.senmon@gmail.com

主 催　京都府、社会福祉法人 京都府社会福祉事業団 京都府発達障害者支援センターはばたき
共 催　京都府発達障害者圏域支援センター
障害者生活支援センター結、障がい児・者地域・家庭相談支援センター「てくてく」、花ノ木在宅支援センター
乙訓ひまわり園地域連携室、障害児(者)地域療育支援センターうぃる、しょうがい者生活支援センター「あん」